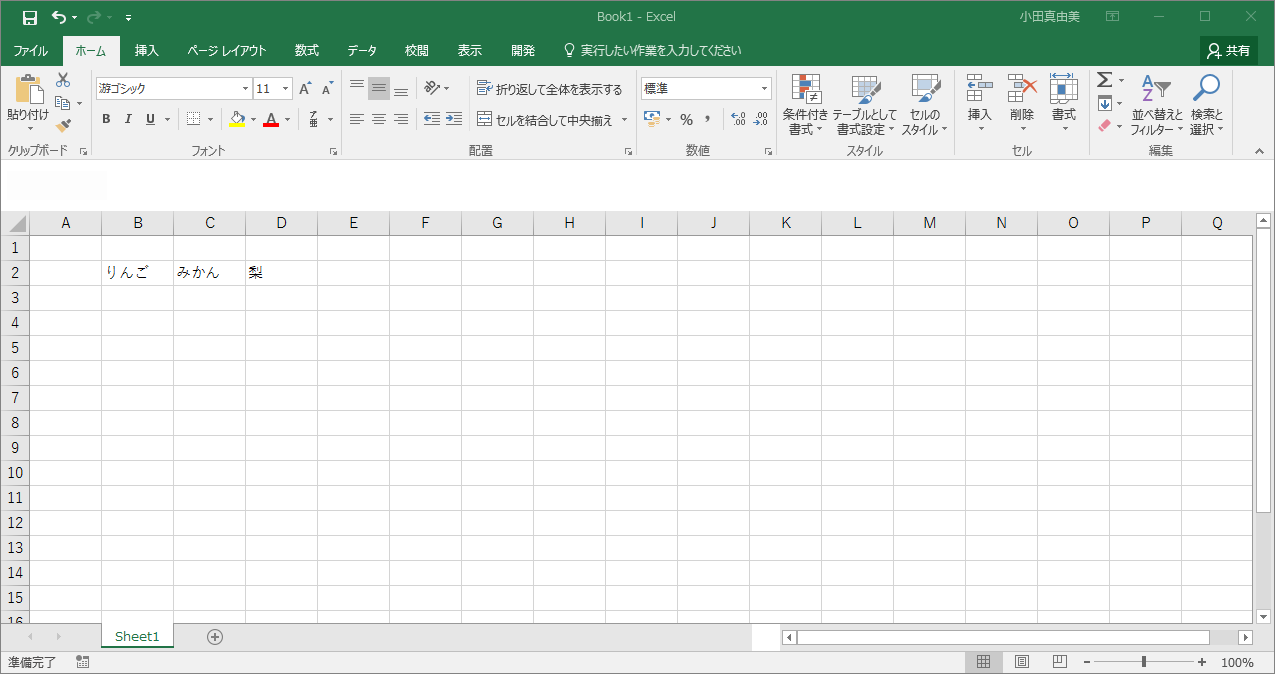
**演習０２（Step02キー記録マクロの作り方）**

演習

1. 新しくワークシートを開いて、以下のデータを入力しましょう。

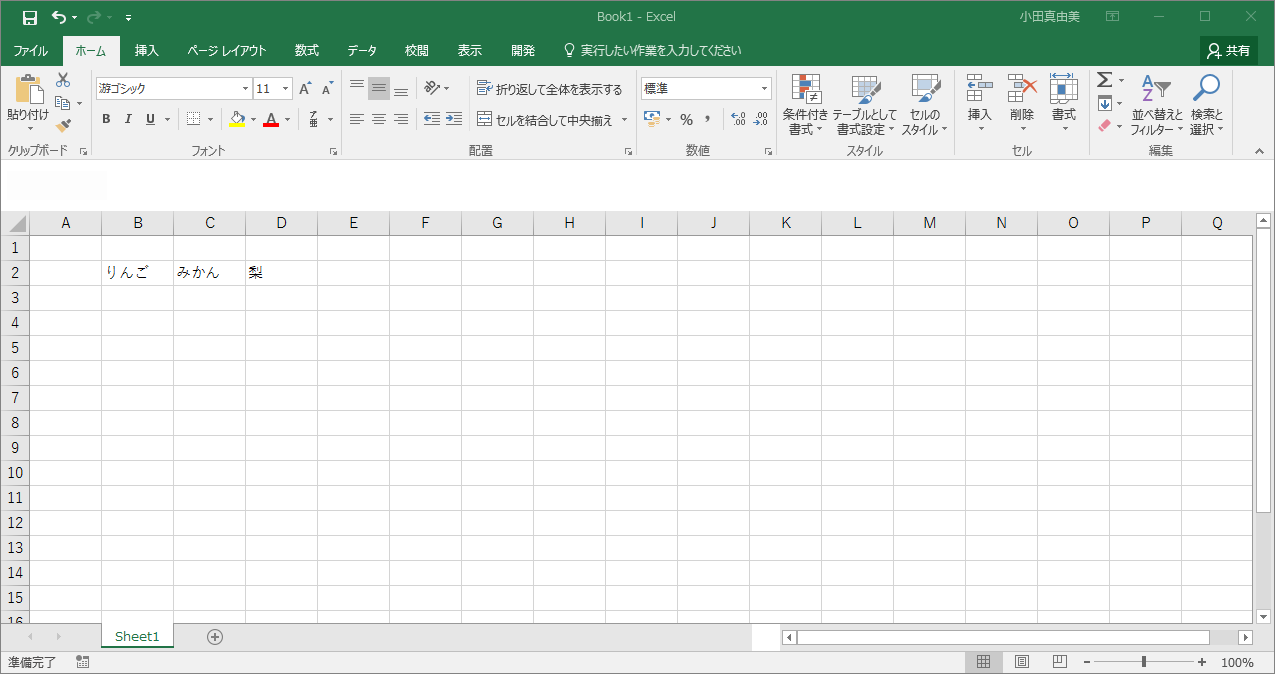


1. アクティブセルの文字に「斜体」、セルに塗りつぶしの色「薄い緑」を設定するキー記録マクロ「Macro1」を作成しましょう。
2. 作成したマクロをマクロ有効ブック「Ex02.xlsm」として保存しましょう。
3. 「Macro1」を実行してみましょう。

**演習０２（Step02キー記録マクロの作り方）ヒント**

**（１）準備**

新しくワークシートを開いて、以下のデータを入力しましょう。

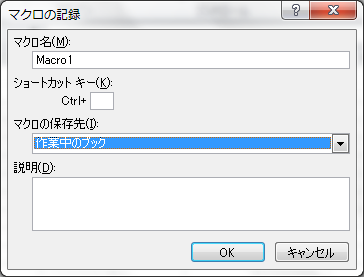


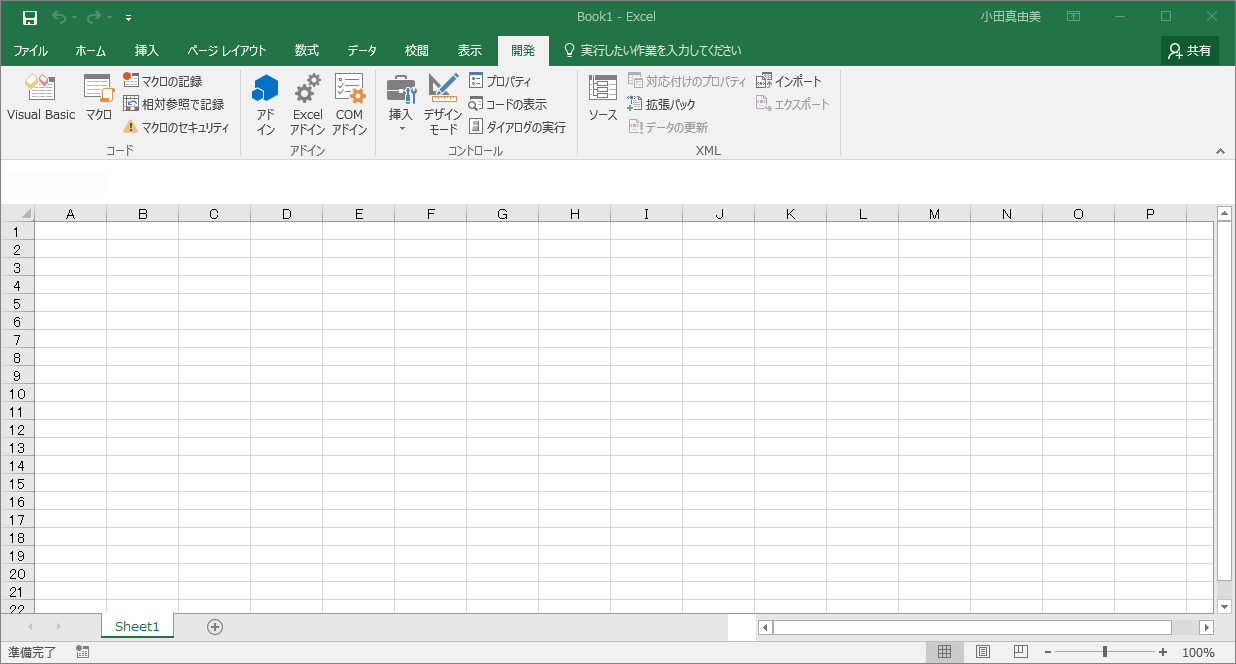
**（２）キー記録の開始**

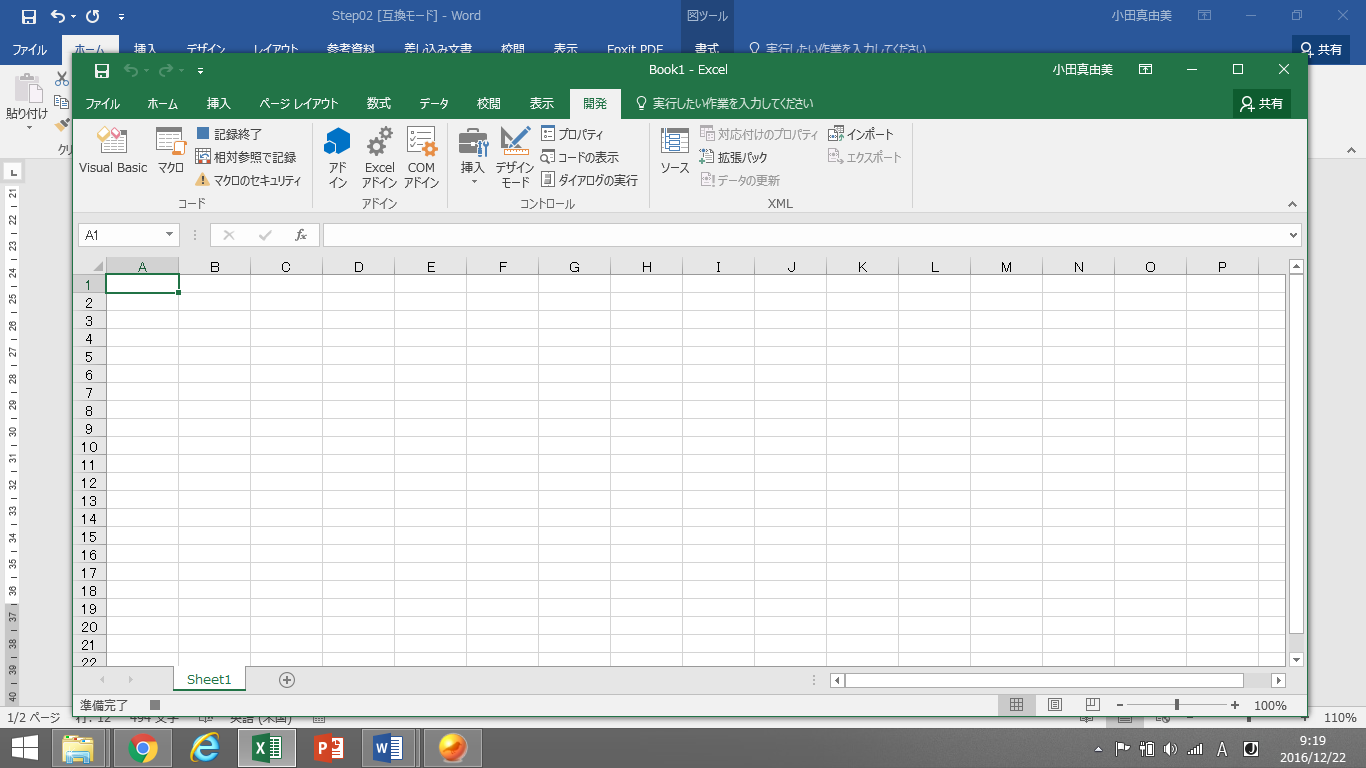
キー記録マクロ「Macro1」を作成します

・アクティブセルを「りんご」のB2に移動します。

・「開発」タブにある「コード」の「マクロの記録」を選択し、以下のダイアログで「Ok」ボタンをクリックします。



・このとき、「開発」タブにある「コード」の「マクロの記録」が「記録終了」に変わり、以降の手順をマクロとして記録することを確認します。

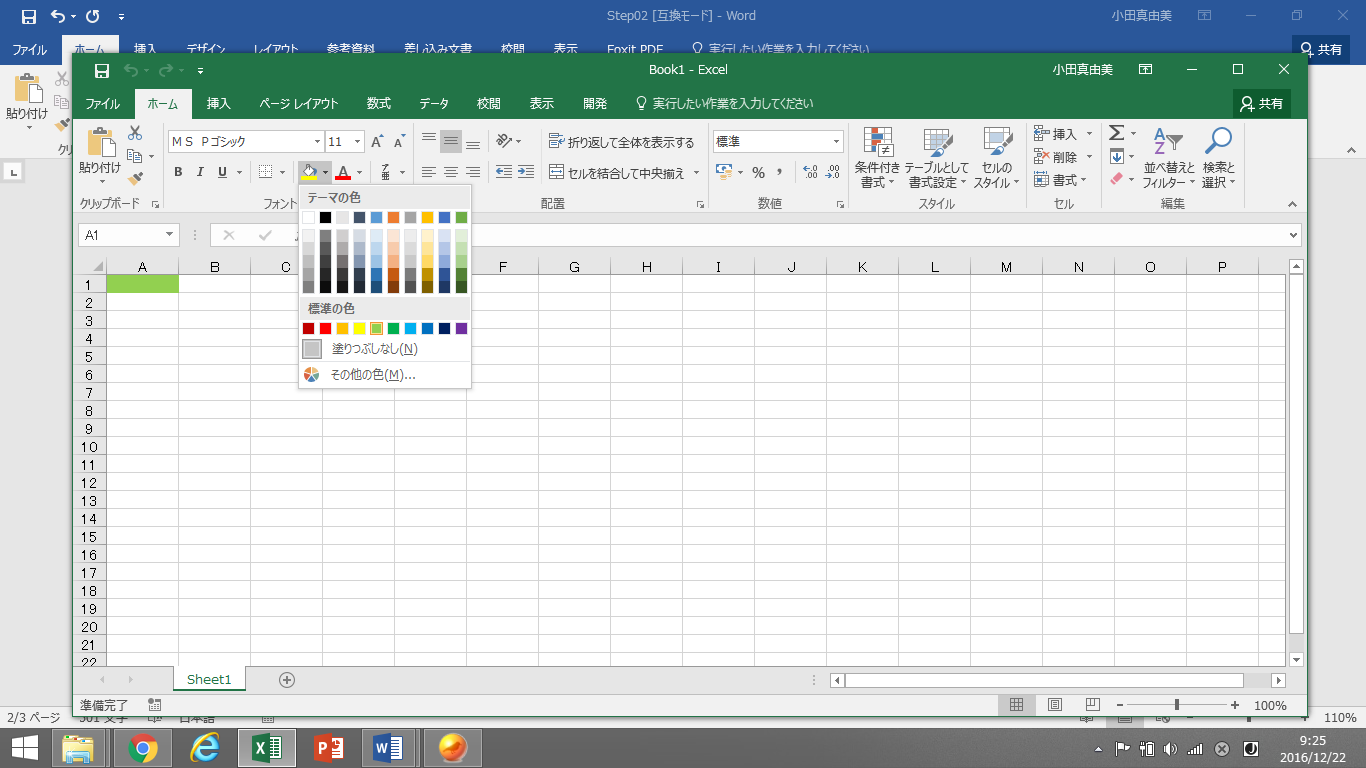


**（３）キー記録**

　マクロとして記録する処理を実行します。

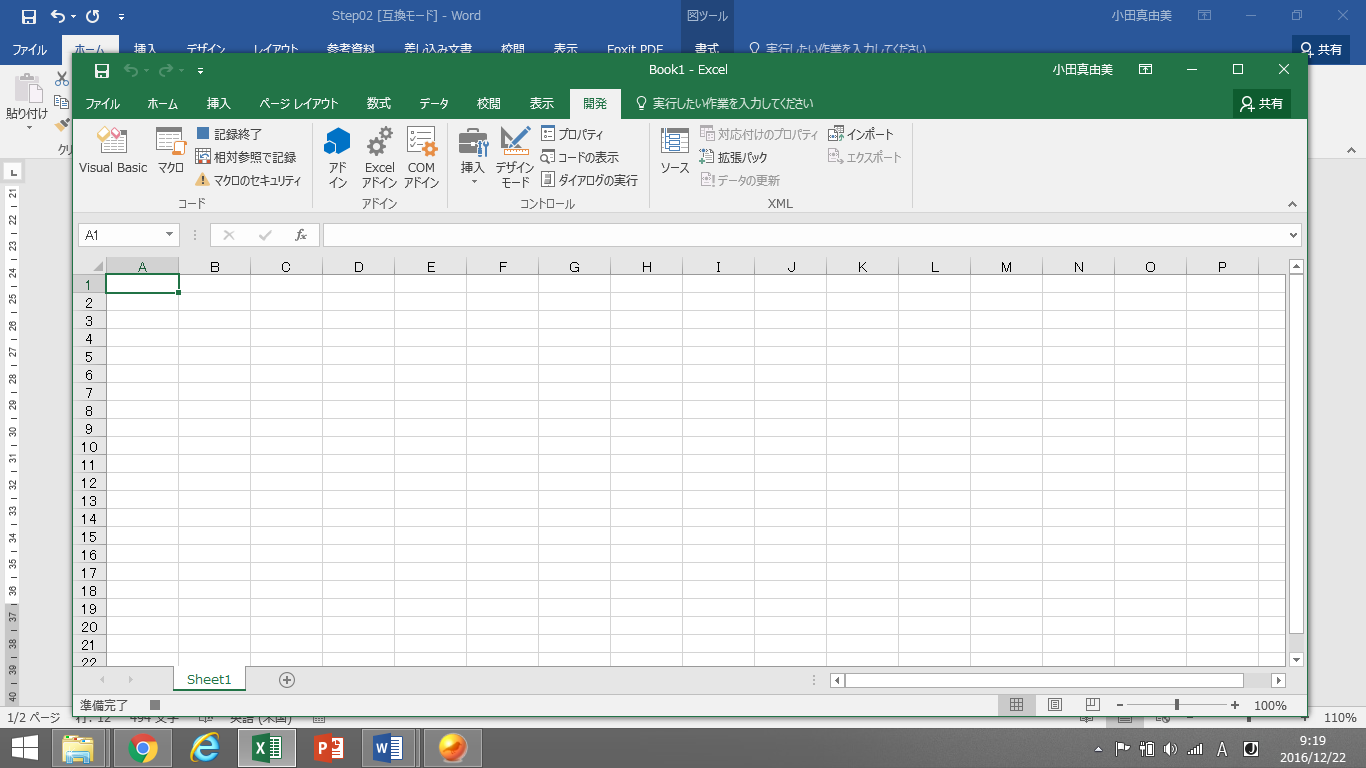
・「ホーム」タブにある「フォント」の「*I*」をクリックし、アクティブセルにイタリックを指定します。

・「ホーム」タブにある「フォント」の「塗りつぶしの色」をクリックし、以下のダイアログで、「薄い緑」を指定します。



**（４）キー記録の終了とマクロの保存**

・「開発」タブにある「コード」の「記録終了」を選択します。



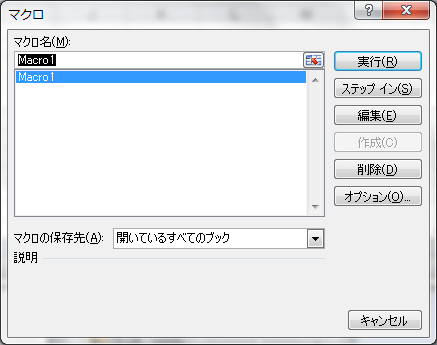
・作成したマクロをマクロ有効ブック「Ex02.xlsm」として保存しましょう。

**（５）テスト**

「Macro1」を実行してみましょう。

・アクティブセルをC2からD2またはE2に移動します。

・「開発」タブにある「コード」の「マクロ」を選択し、以下のダイアログで「実行」ボタンをクリックします。



・アクティブセルの文字が「斜体」、セルの色が「薄い緑」に塗りつぶされていることを確認します。